

台風第 25 号への対応に関する市長コメント

この度の台風第 25 号接近により、亡くなられた方に衷心よりお悔やみを申し上げますとともに、被害に遭われたすべての方々に心からお見舞いを申し上げます。

今回の台風接近にあたっては、金曜日、土曜日、日曜日と情報収集や体制の確認を行い、昨日（月曜日）には午前 8 時 00 分から市内に 20 カ所の風水害時避難所を設置し、同時に高齢者等避難を、その後、市内全域に避難指示を発令しました。

また、各部局には不測の事態に備えた万全の体制を指示するとともに、午後 1 時 30 分からは全ての部局からなる警戒配備を敷くなど全庁体制で臨みましたが、降り始めからの総雨量が 450mm 以上となる地点が生じるなど、昭和 49 年の七夕豪雨を超える過去に例を見ない雨量に見舞われました。

このため昨日のピーク時には、避難所に 126 人の避難者の方がお越しになりました。

また、多くの土砂崩れや冠水が発生し、市内各所での被害、道路交通にも大きな影響が生じました。

停電や公共交通機関の乱れも生じる中、市役所の各部局はもとより、消防局、消防団の両 L T F（土砂災害機動部隊）も出動し対応しておりますが、現在も、市内には行方不明の方がお二人いらっしゃり、関係機関が連携して、懸命の搜索活動も継続しています。

引き続き、事業者の皆様と力を合わせ、道路啓開や土砂崩れの復旧作業等に全力を上げます。

市民の皆様には、今しばらくご不便をおかけいたしますが、ご理解とご協力のほど、何とぞ、よろしくお願い申し上げます。